



令和7年10月3日 青森市都市整備部公園河川課長

第25回北東アジア港湾シンポジウムの開催

北東アジア港湾シンポジウムは、日本、中国、韓国3か国が持ち回りで毎年開催している北東 アジア港湾局長会議にあわせ、3か国の港湾関係者が港湾に関する最新の情報と経験を交換し、 相互の友好関係を深めることを目的に開催しているものです。

日本での開催は大分(平成 12 年)、新潟(平成 15 年)、宮崎(平成 18 年)、和歌山(平成 21 年)、札幌(平成 24 年)、神戸(平成 27 年)、静岡(平成 30 年)での開催に続き 8 回目となります。

今回は、3 か国の港湾関係者が一堂に会し、「クルーズを核とした地域振興」並びに、「日中韓における気候変動対策」に焦点を当て、日中韓 3 か国の現状を共有するとともに、将来の方向性を探ることとしています。

このたび、下記のとおり本市で開催されることとなりましたので、取材・報道をお願いします。

日時・場所

令和7年11月20日(木)午後1時30分~5時30分 ホテル青森 3階「孔雀の間」(東南)

主催

北東アジア港湾シンポジウム実行委員会、国土交通省

参加費

シンポジウム…無料(要事前申込み、定員に達し次第締切り) レセプション…5,000円(要事前申込み、定員40名に達し次第締切り)

会場規模

約240名

プログラム

午後1時30分 開会

午後1時50分 第1部「クルーズを核とした地域振興」

午後3時40分 第2部「日中韓における気候変動対策」

午後5時05分 特別講演「青森港の今後の展望(仮)」

(参考) 午後6時00分 レセプション

添付資料

第25回北東アジア港湾シンポジウム 案内

取材

シンポジウムはフルオープンで行い、報道関係者にはプレス席を用意します。 当日は、直接会場受付までお越しください。

